事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設(交通施設:大通り・中ノ原線)整備事業							
補助事業者名	みやこ町長							
実 施 場 所	京都郡みやこ町勝山黒田							
補助事業の成果の目標	町道大通り・中ノ原線は、勝山黒田地区の重要な生活道路であるが、道路舗装の老朽化による路面のひび割れや陥没により、走行時に車両が振動するなど、通行に支障を来している。 このため道路の舗装工事を行うことで、道路の走行性の改善・向上を図り、住民の安全の確保や生活環境の改善に寄与することを目標とする。							
補 助 事 業 の 内 容	舗装工事 L=953.85m							
補助事業の始期及び終期	平成28年度~令和2年度							
	平成 平成 平成 令和 令和 28年度 29年度 30年度 元年度 2年度							
事業費及び交付金額	事業費 円 円 円 円 円 円 円 19, 369, 800 10, 101, 240 10, 836, 720 6, 220, 500 6, 410, 250 52, 938, 510							
	交付金額 18,749,000 8,000,000 9,800,000 5,500,000 6,000,000 48,049,000							
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	大通り・中ノ原線の舗装工事を行ったことで、道路の走行性の改善・向上が図られ、また、道路の通行者に聞き取り調査を行ったところ、「道路の段差がなくなり通行が安全でスムーズになった」との意見があり、事業の効果が確認できた。 地域住民への周知については、町報への掲載及び工事施工時に設置する工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを明記し周知を図った。							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第 三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補 助 事 業 名	築城飛行場関連公共用施設(交通施設:居屋敷・向井線)整備事業					
補助事業者名	みやこ町長					
実 施 場 所	京都郡みやこ町下原					
補助事業の成果の目標	町道居屋敷・向井線は、下原地区の重要な生活道路であるが、幅員が狭く、車両や 歩行者などの通行に支障を来している。 このため、道路の拡幅改良を行い、道路の走行性や安全性の改善・向上を図る。					
補 助 事 業 の 内 容	道路拡幅改良工事 L=178.6m					
補助事業の始期及び終期	平成30年度~令和2年度					
	平成 令和 令和 30年度 元年度 2年度					
事業費及び交付金額	事業費 7,452,000 9,867,000 9,845,000 円 円 円 27,164,000					
	交付金額 7,400,000 9,000,000 9,000,000 25,400,000					
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	居屋敷・向井線の拡幅改良を行ったことで、道路の走行性や安全性の改善・向上が図られ、また、道路の通行者に聞き取り調査を行ったところ、「道路が広くなり見通しもよくなったので安全に通行できるようになった」との意見があり、事業の効果が確認できた。 地域住民への周知については、町報への掲載及び工事施工時に設置する工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを明記し周知を図った。					
事業の改善措置及び今後の対応	無					
事業の評価に際しての第 三者機関の活用の有無	無					

補助事業名	築城飛行場関連特定事業(防災に関する事業:みやこ町防災まちづくり基金事業)									
補助事業者名	み	みやこ町長								
実 施 場 所	京	で都郡みやこ	町勝山上田9	60番地						
補助事業の成果の目標	<	みやこ町では、様々な災害に対応するため、ソフト、ハードの両面において、災害に強い町づくりを推進している。 このため、みやこ町防災まちづくり基金を設置し、防災機器の維持管理や研修等による防災意 識の高揚に資する事業等を推進して、防災環境の充実を図ることを目標とする。								
補助事業の内容	B)	5災行政機器	器維持管理、『	方災意識高揚	等研修、自主	防災組織育成	事業			
補助事業の始期及び終期	寸	成23年度~	~令和6年度							
			平成28年 度まで	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	計		
	:	事業費	円 29,615,992	円 5,976,112	円 6,190,484	円 8,123,568	円 5,817,900	円 55,724,056		
	基金造成額	交付金額	49,000,000	0	20,530,000	17,953,000	0	87,483,000		
事業費及び交付金額		市町村費等	0	0	0	0	0	0		
		運用益	303,778	15,367	3,293	13,903	13,190	349,531		
		計	49,303,778	15,367	20,533,293	17,966,903	13,190	87,832,531		
	基	金処分額	27,350,000	5,500,000	5,500,000	5,500,000	5,500,000	49,350,000		
	砉	L 金残額	21,953,778	16,469,145	31,502,438	43,969,341	38,482,531			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本基金の活用により、令和2年度は防災機器の維持管理事業を安定的に行い住民への安定した情報伝達を実施したことで防災環境の充実に寄与し、また、住民へ聞き取りを行った結果、「町の防災行政無線による情報は地域の防災に大いに役立っており、今後も充実した情報提供を続けてほしい。」との意見も多く得られ、事業の効果を確認することができた。地域住民への周知については、本事業の内容とともに特定防衛施設周辺整備調整交付金事業(防衛省)であることを町広報誌、ホームページに掲載することで周知を図っている。									
事業の改善措置及び今 後の対応	無	無								
事業の評価に際しての 第三者機関の活用の有 無	無	Ę								

補助事業名	築城飛行場関連特定事業(教育、スポーツ及び文化に関する事業:みやこ町学校教育振興基金)										
補助事業者名	みやこ町長										
実 施 場 所	京都郡みやこ町節丸728番地1 節丸小学校 外6校										
補助事業の成果の目標	指導を行える。 このため、み を分けた主要	みやこ町立の小学校及び中学校では、児童生徒が確かな学力を身につけるため、毎年きめ細やかな 指導を行えるよう人的配置を行っている。 このため、みやこ町学校教育振興基金を設置し、継続的に少人数クラス、小学校の複式学級での学年 を分けた主要教科の指導及び中学校でのチーム・ティーチングによるきめ細かな指導に常勤・非常勤講 師を配置することにより、児童生徒の学力の向上を図ることを目標とする。									
補助事業の内容		講師配置(少人 人 (令和2年度		勤講師3人、複	式対応非常勤	講師4人、中学	校教科指導非				
補助事業の始期及び終期	平成24年度~	~令和8年度									
		平成28年度まで	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	計				
	事業費	円 100,161,597	円 27,113,771	円 25,365,754	円 26,658,667	円 33,286,271	円 212,586,060				
	交付金額	253,239,000	23,882,000	6,408,000	6,000,000	6,000,000	295,529,000				
事業費及び交付金額	基 市町村費等 造	0	0	0	0	0	0				
于 不 與 人 U 人门亚胺	成額運用益	1,034,713	308,947	130,173	106,773	69,185	1,649,791				
	計	254,273,713	24,190,947	6,538,173	6,106,773	6,069,185	297,178,791				
	基金処分額	99,800,000	27,000,000	24,000,000	25,000,000	25,000,000	200,800,000				
	基金残額	154,473,713	151,664,660	134,202,833	115,309,606	96,378,791					
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	小学校の少人数クラス、複式学級での学年を分けた主要教科の指導や中学校でのチーム・ティーチングによるきめ細かな指導により、児童生徒の学力向上に寄与できた。また、学校長への聞き取りの結果、「文部科学省が実施する全国学力・学習状況調査や福岡県が実施する福岡県学力実態調査の結果で、正答率が改善傾向にあり、無回答率も減少している」、「本事業は、児童生徒の学力向上に有効であり、是非次年度も継続してほしい」との意見が得られ、事業目標に対する成果が確認された。地域住民への周知については、本事業の内容とともに特定防衛施設周辺整備調整交付金事業(防衛省)であることを町の広報誌及びホームページに掲載するとともに、関係学校における「学校だより」やPTA総会資料等にも記載し、保護者や地域住民への周知を図った。										
事業の改善措置及び今後の対応	無										
事業の評価に際しての第 三者機関の活用の有無	無										

	I										
補 助 事 業 名	築	築城飛行場関連特定事業(教育、スポーツ及び文化に関する事業:みやこ町公園管理運営基金事業)									
補助事業者名	み	みやこ町長									
実 施 場 所	京	京都郡みやこ町									
補助事業の成果の目標	施町	みやこ町では、町民が日々快適かつ安心して公園を利用できるよう緑地整備や維持管理を実施している。 そのため、みやこ町公園管理運営基金を設置し、公園施設等の維持管理運営に充てることで、町内の公園を町民の憩いの場及び地域の交流の場として継続的に安全安心して利用できる快適な環境を整えることを目標とする。									
補助事業の内容	财	5衛施設周辺	口の公園管理								
補助事業の始期及び終期	平	成26年度~	~令和10年度	=							
			平成28年 度まで	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	計			
	:	事業費	円 12,964,281	円 6,576,684	円 6,608,948	円 7,854,771	円 8,234,780	円 42,239,464			
	基金造成額	交付金額	50,000,000	25,000,000	0	0	35,456,000	110,456,000			
事業費及び交付金額		市町村費等	0	0	0	0	0	0			
		運用益	202,540	39,002	19,220	20,699	17,792	299,253			
		計	50,202,540	25,039,002	19,220	20,699	35,473,792	110,755,253			
	基	金処分額	11,200,000	5,600,000	6,500,000	7,500,000	7,500,000	38,300,000			
		生金残額	39,002,540	58,441,542	51,960,762	44,481,461	72,455,253				
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況											
事業の改善措置及び今 後の対応	無	無									
事業の評価に際しての 第三者機関の活用の有 無	無	Ę									

補助事業名	築	築城飛行場関連特定事業(教育、スポーツ及び文化に関する事業:みやこ町学校給食事業基金)								
補助事業者名	み	みやこ町長								
実 施 場 所	京	京都郡みやこ町彦徳580番地1 みやこ町学校給食センター								
補助事業の成果の目標	みやこ町は、学校給食センターを設置し、町内小中学校の児童生徒に安全・安心でおいしく、 栄養バランスのとれた学校給食を提供するとともに、地元野菜を取り入れた地産地消の給食提供に力を入れている。 このため、学校給食事業基金を設置し、調理師の雇用や給食調理の業務委託等の学校給食センター運営を安定的かつ継続的に行うとともに、施設の保守点検等の予防保全に日々努めることで、学校給食事業を円滑に運営することを目標とする。									
補助事業の内容	学	之校給食事業	炎の維持運営							
補助事業の始期及び終期	令	`和元年度~	~令和11年度							
			令和 元年度	令和 2年度				計		
	事業費		円 0	円 28,800,643	円	円	円	円 28,800,643		
	基金造成額	交付金額	35,000,000	31,538,000				66,538,000		
事業費及び交付金額		市町村費等	0	0				0		
		運用益	0	10,500				10,500		
		計	35,000,000	31,548,500				66,548,500		
	基	金処分額	0	20,000,000				20,000,000		
	基	上金残額	35,000,000	46,548,500						
学校給食事業を円滑に運営し町内小学校8校、中学校4校の全児童生徒へ適正な給食の提供が図られ、また、施設の運営については、保守点検等記録により、適正に施設機器が維持整備されていることを確認しており、事業目標に対する成果が確認された。地域住民への周知については、本事業の内容とともに特定防衛施設周辺整備調整交付金事業(防衛省)であることを町の広報誌及びホームページに掲載し、保護者や地域住民への周知を図った。										
事業の改善措置及び今 後の対応	無	無								
事業の評価に際しての 第三者機関の活用の有 無	無	Ę								

補 助 事 業 名	築	築城飛行場関連特定事業(医療に関する事業:みやこ町妊婦健康診査基金)								
補助事業者名	み	みやこ町長								
実 施 場 所	京	京都郡みやこ町								
補助事業の成果の目標	必象え	みやこ町では、子育てしやすい環境の整備を政策として掲げ、妊産婦の健康管理のために必要な検診や保健指導の充実を図ることとしている。 このため、みやこ町妊婦健康診査基金を設置し、妊娠届を提出した妊婦を健康診査の対象とすることで妊娠早期の妊娠届出を促し、妊娠早期からの妊婦健診が受診できる環境を整え維持することで、妊婦の健康管理の充実と経済的負担の軽減を図り、子育て支援に寄与することを目標とする。								
補助事業の内容	F) 容 妊婦健康診査等委託業務									
補助事業の始期及び終期	補助事業の始期及び終期 平成30年度~令和5年度									
			平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度			計		
	事業費		円 0	円 7,180,930	円 8,317,675	円	円	円 15,498,605		
	基	交付金額	35,000,000	0	0			35,000,000		
事業費及び交付金額	金金造	市町村費等	0	0	0			0		
	成額	運用益	0	12,456	8,403			20,859		
		計	35,000,000	12,456	8,403			35,020,859		
	基	金処分額	0	7,000,000	7,000,000			14,000,000		
	差	上金残額	35,000,000	28,012,456	21,020,859					
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	域住民への るとの結果が得られ、事業目標に対する成果が確認された。									
事業の改善措置及び今 後の対応	無	無								
事業の評価に際しての 第三者機関の活用の有 無	無	Ę								